



# おかやま 国際交流

表紙 P ①  
 第二回「留学生と県民との交流会」

特集 P ②  
 第二回「留学生と県民との交流会」

外国人のための情報コーナー P ②  
 せいのねんれいひきさ  
 成年年齢下げについて

事業報告 P ③、④  
 SDGs推進事業 ほか

ボランティア募集(図書資料室) P ③

助成報告 P ⑤  
 国際理解学習プラン講師派遣 ほか

コンシェルジュ事業スタート P ⑥、⑦

ボランティア活動しています! P ⑧  
 せいのねんれいひきさ  
 協会ITボランティア  
 のだういりあのみさお  
 野田ウィリアムミキオさん

つく  
 作ってみよう!世界のレシピ P ⑧  
 べとなむさんどいつち ばいんミー  
 ベトナムサンドイッチ「バインミー」

外国人エッセイ 私の何でも自慢 P ⑨  
 ぱーずいん むすと そにあ  
 パーヴィン・ムスト・ソニアさん

語学講座 P ⑩  
 しんねんと にほんご がいこくごこうぎあんない  
 新年度日本語・外国語講座案内



12グループに分かれてのフリートーク



クイズに参加する参加者たち



グルメの話で盛り上がりました

## 第二回 「留学生と県民との交流会」



令和3年 12月18日(土)開催

岡山県在住の留学生9名が講師となり、「行ったつもりで世界のグルメ」と題して、出身地の食文化に関するプレゼンテーションやクイズを行いました。参加者たちは、工夫が凝らされた留学生の発表を聞き、日本の食文化との違いに興味深そうにいました。

後半ではマレーシア等の留学生も加わり、参加者56名はミニゲームに参加したあと、少人数でのグループに分かれてフリートークを楽しみました。最初は少し緊張気味でしたが、最終的には全員和気あいあいと会話をしていました。

## 第二回 留学生と県民との交流会

令和3年12月18日(土)開催

講師

台湾

吳郁萱氏(吉備国際大学)  
呂紹蔓氏(岡山理科大学)

ベトナム

ダオ・マイ・チー氏(環太平洋大学)  
ホアン・キム・ガン氏(環太平洋大学)

中国

張彬彬氏(環太平洋大学) 安后航氏(環太平洋大学)  
徐享瑤氏(環太平洋大学) 董濛濛氏(環太平洋大学)  
王鵬氏(環太平洋大学)

(以上発表順)

文化紹介のテーマは「行ったつもりで世界のグルメ」。留学生講師は地図や交通機関の資料を使いながら、出身地の食文化を紹介しました。「おいしいものを見ながら街歩きしている気分になり楽しい」とほぼ笑む参加者もいました。



文化紹介を楽しむ参加者

吳さんと呂さんの発表では、台湾の地下鉄MRTの駅ごとに、その地の歴史や観光スポットの紹介を交えながらおすすめグルメを紹介しました。

ダオさんとホアンさんはベトナムの人気エリアであるホアンキエム湖周辺を散策しながら気軽に立ち寄れるレストランNOM HAI SINHなどを紹介しました。



発表する留学生(中国出身の徐さん)

中国の文化紹介は、四川料理の麻辣香鍋の作り方や材料を説明した王さん、上海の街並みと伝統的なお菓子について話した徐さん、地元である河南省新郷市のローカルフードやショッピングモールの様子を語った張さん、漢字や文化についてのクイズを出題した董

さんと安さんの、5名がそれぞれに工夫を凝らし、多彩な内容となりました。

後半の交流時間では、留学生と参加者は岡山大学生支援ボランティアによるさまざまなサポートを受けて、リラックスした雰囲気でおしゃべりを楽しむことができました。

「いろいろな情報を得たので、留学生の出身地にいつか行ってみたいくなった」「留学生が一生懸命資料を作ったり、トークを盛り上げようと努力してくれたりのりが伝わりうれしかった」「食材の話がきっかけで岡山のローカルなスーパーの話題になり、留学生と同じ県民同士であるという実感が湧き、親近感を感じた」「留学生だけではなく、さまざまな年代の県民の方ともじっくり話ができ楽しかった」などの感想が聞かれ、久しぶりの対面開催となった交流会は大きな盛り上がりを見せていました。



フリートークでの談笑



終了後も名残を惜しむ留学生と参加者

がいこくじん

外国人のための情報コーナー



18歳から大人に!

2022年4月から「成年年齢」が20歳から18歳に引き下げられます。

18歳になったらできること

- ★親の同意がなくてもローン、クレジットカード、賃貸などの契約ができる
- ★結婚(男女とも18歳に統一)
- ★司法書士、公認会計士など国家資格を取る
- ★10年有効のパスポートを取得する
- ★性同一障害の人が性別の取扱いの変更審判を受けられる
- ★帰化 など

20歳になったらできること

- ★飲酒、喫煙
- ★養子を迎える
- ★大型・中型自動車免許の取得 など。詳しくは政府ホームページを↓見てください。

成年年齢の引下げ | 政府広報オンライン <https://www.gov-online.go.jp/>

●消費者トラブルなどで困ったら、消費者ホットライン「188(いやや)！」に相談してください。



## SDGs推進事業 岡山未来デザイン ～『食』にまつわるSDGs～（オンライン開催）

令和3年  
12月4日（土）開催

講師

### 対談

藤原 辰史 氏（京都大学人文科学研究所 准教授）  
澁谷 和朗 氏（JICA中国 市民参加協力課長）

### 基調講演

安原 宗一郎 氏  
（大紀産業株式会社 代表取締役社長）

### 活動事例発表

紀 奈那 氏（一般社団法人子どもソーシャル  
ワークセンターつばさ 代表理事）

### トークセッションコーディネート

谷野 翼 氏（吉備国際大学）  
谷本 拓斗 氏（環太平洋大学）  
北脇 藍紗 氏（岡山県JICAデスク）

食と人間についての対談形式の考察、電気食品乾燥機の導入によりスーダンのフードロス削減等に貢献した地元企業の講演、社会的に孤立している子どもに温かい食事と安心できる居場所を提供する団体の発表、地元大学生等によるトークセッションを通じて、研究者、経営者、非営利団体代表という多様な立場から見た「食」に係るSDGsについて学ぶ講演に、学生を多く含む34名の県民が参加しました。

「食という身近なものに多くのSDGsが関わることがわかった」「地元で海外のフードロスの解決に貢献している企業があることを知りうれしかった」「フードバンクや子どもの居場所づくりなど、いつか参加したい」という感想が寄せられました。

参加者  
（左上から藤原氏、澁谷氏、安原氏、  
紀氏、谷野氏、谷本氏、北脇氏）



## 図書資料室ボランティア

募集中!

この春から心機一転! ボランティア活動を始めてみませんか。

- 回数 月2～4回程度、都合のいい日でOK!
- 場所 岡山国際交流センター4階 図書資料室
- 内容 書架・新聞・雑誌の整理、新聞記事の切り抜き、DVD・CD貸出の受付、コピーサービス、開室・閉室作業など
- 時間 お好きな時間を選べます。

### 通常ボランティア (3h)

- ① 10:00～13:00
- ② 13:00～16:00

### 新設! /

### 半日ボランティア (4h)

- ① 10:00～14:00
- ② 13:00～17:00

### 終日ボランティア

- (7h、休憩1h含む)
- 10:00～17:00

- その他 謝金・交通費など、詳細は面談にて
- 申込み・お問合せ 企画情報課 T E L:086-256-2914  
E-mail:library@opief.or.jp



月～土 10:00～17:00開室



雑誌の整理



新聞の入れ替え



### 竹内 雅彦さん

(2011年から終日ボランティア)

退職してから社会参加の一つとしてボランティアを始めました。活動中に本が読めたり、本を通して外国のことを学んだりできます。

また、ボランティア同士及び親しくなった来室された方とコミュニケーションを通じ交流を深めています。

その他のボランティアも募集中! <http://www.opief.or.jp/volunteer/>



## 留学生等による国際理解学習支援プログラム

関連団体：岡山県教育庁義務教育課

令和3年秋から新型コロナウイルス感染症の落ち着きをみて本事業を再開しました。本年度計画5校のうち、最初の1校はリモート開催でしたが、ほか4校は対面授業で実施しました。どの学校も、来訪する講師の出身地や母語等の事前学習をしていて、より効果的な学習機会にしようとする学校側の本事業に対する期待と意欲がみられました。

授業は前半後半の2部制で、前半は講師が作成したスライドを見ながら風土や歴史、食文化、言葉などについて学び、後半は講師が昔遊んだ伝統的な遊びなどを紹介し、遊びを通して交流を図りました。講師たちが紹介する子どもの頃の遊び(ゲーム)はどこか日本のものと似通っていて、日本人にとっても懐かしいものだねという感想が聞かれました。例えば、中国出身の講師が教えてくれた「しっぽ食かしらい蛇」。2本の蛇の頭は、自分のしっぽ(子)を食べられないよ

う相手の動きを見ながらしっぽ(子)を守りながら相手のしっぽ(子)を狙います。日本でいうと「しっぽ取りゲーム」という遊びになりますが、子どもの遊びには共通点が多いようです。



こちらの二次元コードを読み取り、動画をご覧ください。

本事業の目的は「交流を通じて異なる文化や習慣を持つ人々に触れ、理解する力を養うことで、異文化や世界への関心と外国語への学習意欲の向上を図る」ですが、児童たちは難しい理屈など知らん顔です。講師の目をキラキラした目でのぞき込んだり、反応を見逃さないよう表情を食い入るように見つめたりと素直に興味を示し、休み時間には講師を囲んでいろいろな会話を楽しんだりしていました。

「コロナが心配だったが、児童の様子を見て対面にして良かった」と感想を述べる学校が多かったです。



奥津小学校(日本の食文化紹介)



奥津小学校(講師を取り囲む児童)



奥津小学校(韓国語であいさつ)



巨瀬小学校(漢字の相違点を説明する講師)



巨瀬小学校(ネパールの遊びを楽しむ児童たち)

# 助成制度に関する報告



## 国際理解学習プラン講師派遣事業

専門的知識と国際経験を有する県内の5NGO団体を、県内の8校に講師として派遣し、国際理解学習プランを実施しました。

派遣団体	実施校(実施順)	プラン名
アジア農村協力ネットワーク岡山	玉野市立山田小学校	お米を食べるとアジアが見える
岡山ユニセフ協会	清心女子高等学校 倉敷市立第二福田小学校	考えてみよう 世界と自分のこと
世界女性会議岡山連絡会	岡山市立光南台中学校 岡山県立笠岡高等学校	暮らしの中から世界の未来を考える
ダフェプロジェクト	瀬戸内市立牛窓中学校	SDGsの視点から多文化共生を考えよう
特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	備前市立備前中学校 ノートルダム清心女子大学附属小学校	SDGs学び、できることを考えよう!

## NGOの活性化支援事業

民間の国際交流団体等の国際交流事業などを支援するため、4団体に助成を行いました。

団体名	事業名	実施内容
岡山青年国際交流会	2021 中学生英語スピーチコンテスト 岡山IYEO杯 ~Earth Charter(地球憲章)~	英語への興味・関心を高めるとともに、地球憲章を知り、地球の未来及び地域社会について自分事として考える機会とするため、スピーチコンテストを開催
学校法人アジアの風岡山外語学院	在留外国人と留学生に対する日本語指導力のレベルアップを目指して一日本語で考える力を身に付けるための授業づくり	外国人学習者の日本語での思考力、表現力を養う授業ができる教師を育てることを目的とした研修会をオンラインで開催
NPO法人岡山日本語センター	OJCオンライン日本語授業	IT機器に不慣れな指導員でも不便、遅滞なく教室運営を行えるよう、技術訓練も兼ねながら、学習者に対し生活のための日本語授業をオンラインで開催
津山にほんごの会	日本語教室 オンライン授業研修会	対面での開催が難しい場合にオンラインで日本語教室の授業を継続できる体制を作るため、講師向けの研修会を実施

# コンシェルジュ事業がスタートしました！！

～多文化共生の楽しい居場所づくりに向けて～

## コンシェルジュとは？

みなさん、こんにちは！！私たちコンシェルジュは岡山県国際交流協会の任命を受けた外国人留学生です。日本人コーディネーターの愛さん、サポーターの綾華さん、優奈さんとのチームで、センターの窓口サービスや事業の企画・実施など幅広く多文化共生に取り組むことを目的に、今年度結成されました。私たちコンシェルジュの感性や想像力を生かして「お客様（県民のみなさんや外国人住民の方）」の興味・関心にお応えし、センターの満足度アップを目指します。そして、多様性（ダイバーシティ）にあふれた、さまざまな事業やサービスを通じ、センターが多文化共生の楽しい居場所となるよう頑張っていますので、よろしくお願いします。



## これまでの歩み

### 令和3年5月8日 キックオフ

コロナウイルス感染が拡大する中、3名のコンシェルジュとコーディネーター、サポーターの5名の初代メンバーでキックオフしました。

しかし・・・、直後の5月16日から岡山県にも緊急事態宣言が発令され、センターが閉館することとなり、活動に急ブレーキがかかってしまいます。

### Zoomも活用しての企画ミーティング

メンバーで、楽しい居場所づくりに向け、何をやるかのブレインストーミングを重ねました。わいわいがやがやの議論の中で、「ベースとなる取組」として、①センターの顔として、週1回、1階の情報カウンターや4階の図書資料室でお客様をお迎えする、②協会事業に外国人・多文化共生の視点を反映させたり、事業運営に参画したりすることを決めました。

さらに、「自由企画の取組」として、メンバーのさまざまなアイデア・意見に優先順位を付けて順次検討していくこととしました。

アイデアの一部をご紹介しますと、高校生との多文化共生交流会、センターのロビーで行う出身地の紹介や会話などのミニ講座、美術館等のミニツアー、外国料理講座、岡山弁を活用した日本語講座などがあります。いかがでしょうか？ご興味ありませんか？

### いよいよ事業開始

コロナの波をかくぐりながら、7月末から待ちに待った取組が始まりました。ご紹介しますね。



## 取組の紹介

### 高校生との多文化共生交流会

高校生とコンシェルジュが交流し、相手のことを知り、自分自身を見つめ直したり、互いの類似点や相違点など、気づきを得たりすることで、多文化共生を理解・体験するイベントを作りたい。その第一歩として、岡山市立岡山後楽館高校の国際理解部の高校生たちと交流会を開催しました。

まずは、アイスブレイク。ジェスチャーゲームや共通点探しゲームなど、大いに盛り上がり、あっという間に「アインさん、すごい」「サキさん、やった」など、仲良しグループができました。コンシェルジュからの出身地紹介に続いて、感想を述べ合って第1回は終了、次回開催を待望する高校生からの声が続きました。



### 協会事業とのコラボ企画

#### 第二回留学生と県民との交流会

12月18日、協会の「世界のグルメリ」をテーマにした事業の第2部おしゃべり交流を岡山大学留学生支援ボランティアと連携して担当しました。ミニゲームに参加した後、県民とのグループワークに入って、外国人の視点からの情報提供や意見交換に加わりました。また、終了後は振り返りの会で感想や次回への提案・意見を述べさせていただきました。



#### ボランティア交流会

令和4年2月11日、コロナのためオンライン開催となった協会ボランティアの交流会に外国人リーダーとして参加、グループでのアイデア出しの取りまとめ、発表役を務めました。いろいろな分野で協力しているボランティアのみなさんと意見交換ができ、とても有意義な時間となりました。



## おしゃべりサロン

継続した取組としての企画第1弾となったのは、週1回、ロビーでお客様に、出身地の紹介や母語の簡単なレッスン、気楽なおしゃべりを通じて、互いの共通点や相違点の相互理解や気づきを得ていただく「おしゃべりサロン」です。

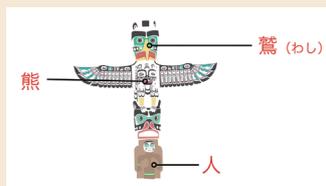
また、前述した多文化共生交流会でつながりのできた高校生たちが毎回、ボランティアとして受付や準備で協力してくれることになりました。

週に1回、センターのロビーが国籍や年齢などがさまざまな、多様性(ダイバーシティ)に富んだ多文化共生の空間となります。それでは、プレゼンの様子をのぞいてみましょう!!

### キティさん(カナダ) 「カナダの大自然と先住民アート」

カナダは、とても美しい雄大な大自然にあふれています。また、地域によってさまざまな先住民のグループがあり、それぞれ独自の文化や言語を持っています。

今回は、北西海岸の先住民のアートをご紹介します。トーテムポールや民芸品、そのための絵やデザインも魅力的です。参加者のみなさんに、特徴的な「FIRST NATION」というデザインのお絵描きに挑戦していただきました。



### ディワンさん(ネパール) 「ネパールの観光地」

ネパールには、いろいろな観光地があります。私のお勧めは、広大な敷地に世界のお寺が建っている「ルンビニ」と、エベレスト山がとてもきれいに見える「ポカラ」(ネパール語のポカリ(湖)から名付けられた)です。

そのほかにも、首都カトマンズや、たくさんの野生動物が住み、象に乗って散策できる「チトワン国立公園」があります。ぜひ行ってみてください。



### サキさん(マレーシア) 「マレーシアの学校」

マレーシアには、観光やフルーツ、花など魅力がいっぱいありますが、今回は、学校をご紹介します。マレーシアの学校は、日本と違うところがたくさんあります。例えば、学校が遠いので、ほとんどが家族の送迎だったり、授業が学年によって午前と午後で分かれて行われていたりします。日本の学級委員に似ていますが、委員は役割ごとの色のネクタイをして、すぐにわかるようになっています。面白いでしょう!



### ジュナさん(バングラデシュ) 「バングラデシュあれこれ」

今年から参加させていただきます。バングラデシュと言えばカレーやベンガルトラ、アパレル産業などが有名ですが、それ以外にも魅力がたくさんあります。豊かな自然や遊び、食べ物、宗教など、さまざまなお話ができればと思っています。日本と違うところがたくさんあるのでとても面白いはずですよ!お会いできるのを楽しみにしています。



## コンシェルジュを卒業するアインさんからのエール

私はコンシェルジュのアインです。出身のベトナムのことを県民のみなさんに紹介したり、さまざまな交流活動に参加させていただきました。「おしゃべりサロン」では、毎回テーマを決め、資料の作成、そして発表という一連のプロセスを経験しました。コーディネーターやスタッフ、高校生ボランティアなど、周りの方にたくさんのアドバイスをいただき、試行錯誤しながらも、無事に終えることができました。

一番印象に残ったのは、私の準備したベトナムの伝統的な市場や暮らし、料理などの説明を聞いて、お客様にどんどんその裏の話まで活発に質問していただいたことです。自分の話に本当に興味を持っていただき、達成感があふれてきました。

私はコンシェルジュの仕事をする中で、多文化交流に協力することができるとともに、いろんな経験をし、多様な方々と交流することで、日々の学生生活も充実したものとなりました。人生での貴重な体験ができたと思っています。

コンシェルジュの活動は、それぞれの国・地域のことを紹介するだけでなく、活動を通じて、県民のみなさんや外国人がそれぞれの文化やお互いのことを理解し合えるなど、より良い社会、多文化共生社会を築くことにつながると思います。

卒業する先輩として、コンシェルジュのみなさんの今後の活動に大いに期待しております。(サポーターの綾華さん、コンシェルジュのキティさんもコンシェルジュを卒業されました。)



水上マーケット

# ぼらんていあかつどう ボランティア活動しています！

ぼらんていあ  
ITボランティア  
の だういりあむきお  
野田ウィリアムミキオさん (大学生)

## ボランティア登録のきっかけ

私の母が一般財団法人岡山県国際交流協会(以下「協会」という。)でポルトガル語の相談員をしていたので、協会は知っていました。母に協会のことを質問している内にボランティア活動に興味を持ち、3年前、高校2年の時に学校で行われた職場体験の体験先に協会を選んだのがきっかけで、私も大学生になったら協会でもボランティア活動をしたと思うようになりました。

もともとITに興味があり、大学でもメディアに関する勉強をしているためボランティアを通じて、私が勉強していることを役立てたいとITボランティアに登録をしました。

## 活動について

活動中は講師や参加者が何を伝えたいのか、どこがポイントかなどを考えながら動画撮影をし、その素材を取り出して動画編集をしています。

これからも誰もが楽しく視聴でき、実際にイベントや研修会に参加したくなるような動画の撮影や編集をしたいです。



動画撮影中

会報誌No.137  
(2019年12月発行)  
職場体験の様子を掲載



野田ウィリアムミキオさん  
作成動画



※ITボランティアは、令和3年4月に新設され、センターで開催されるイベントや研修会の動画撮影、動画編集、オンラインイベントの補助、SNS広報のサポートをします。



これぞ、ベトナムの朝食!!

## 作ってみよう! 世界のレシピ

### バインミーとは?

ベトナムの朝食として、多くの人に愛されるサンドイッチ「バインミー」。  
今回は現地でも人気の具材、ベトナム風ローストポークを使ったレシピです。



### 材料 (4人前)

- パン..... 4個
- 豚肉(ブロック)..... 300g
- 水..... 50ml
- きゅうり..... 1本
- 唐辛子とパクチー \*お好みで
- 〈マリネ液〉
- 酢..... 5ml
- 五香粉..... 5g
- コショウ..... 小さじ1/2
- 砂糖..... 小さじ2
- 塩..... 小さじ1
- にんにく..... ひとかけら
- 魚醤..... 50ml

### 作り方

- 豚肉を塩水ですすぎ、水気を切る。
- 次に、調味料を均一に浸透させるため、包丁で数本切れ目を入れる。
- 酢、五香粉、コショウ、砂糖、塩、にんにく、魚醤でマリネ液を作り、②に塗り、手でなじませ1時間ほど休ませる。
- オーブンを200℃で予熱。その後、③を25分間焼く。
- オーブンから取り出し、冷えてから薄切りにする。
- きゅうりを薄切りにし、塩水にさらす。
- パンに切れ目を入れ、きゅうり、ベトナム風ローストポークをはさむ。  
(お好みで唐辛子・パクチーをはさむ。)

協力: Bánh Mì Kara バインミー カラ 岡山市北区駅前町 1-7-23



# 外国人エッセイ

わたし の なん でも

自慢

「地域おこし協力隊」として矢掛町で農業と英語教育で活動中のカリムさんとソニアさん夫妻（バングラデシュ出身）。前号のカリムさんに続き、今号ではソニアさんにインタビューしました。

## ソニアさんについて教えてください。

私はバングラデシュ南部で生まれました。2003年バングラデシュのラージシャーヒ大学（化学専攻）を卒業し、2004年夫について来日しました。2006年に一度バングラデシュに戻りましたが、2012年再来日し、2018年には岡山大学理学部で修士号（物理化学専攻）を取得しました。2019年1月からは矢掛町地域おこし協力隊として活動しています。



私の家族（倉敷美観地区にて）

## 矢掛町地域おこし協力隊として、どのような活動をしていますか？

矢掛町の高校生と子どもたちに英語を教えています。またネパール人とベトナム人に日本語も教えています。仕事はとっても楽しいです。私のレッスンは役に立っていることを願っ



講義の様子

## Parvin Mst Sonia

パーヴィン・ムスト・ソニアさん（バングラデシュ出身）

- 所属：矢掛町地域おこし協力隊
- 日本滞在歴：のべ12年



カリムさん&ソニアさん夫妻  
(右がソニアさん)

ています。このほかに、社会活動やボランティア活動にも従事しています。

## ソニアさんの自慢は何ですか？

ウルドゥー語、英語、日本語、ヒンディー語、ベンガル語の5か国語が話せることです！

## 矢掛町での生活はいかがですか？

矢掛は小さな町ですが、住むにはとても良い場所です。私には3人の子どもがいますが、たくさんの方がいて、放課後一緒に遊んでいます。子どもたちは日本が大好きです。日本食も好きなんです。私たち夫婦はここで多くのことを学び、子どもたちに学んだことを教えようとしています。日本に12年近く住んでいますが、日本は本当にとっても良い国です。地元の人々は外国人である私たちを助けてくれます。日本に親や親せきのいない私たちにとって、彼らは今や私たちの家族の一部です。



矢掛町の皆さんとともに  
(左から3番目がソニアさん、右隣が夫のカリムさん)

## 日本語講座

毎週火曜日から土曜日まで、日本語講座を実施しています。

- と き 火曜日 10:00~11:40 / 18:30~20:10  
水曜日 10:00~11:40 / 18:30~20:10  
木曜日 10:00~11:40  
金曜日 10:00~11:40  
土曜日 15:10~16:50
- ところ 岡山交流センター6階 会議室
- 受講料 無料(ただし、ジャパニーズクラス会員(会費2,000円)に入会が必要です)
- 定員 入門~中級、各講座25名
- その他 1人2講座まで(希望に沿えないこともあります。)
- 申込み 企画情報課

## 韓国語講座

韓国語に興味のある方のご参加をお待ちしています。5月開始予定です。

- と き 入門:第1・3水曜日  
初級:第2・4水曜日  
会話:第1・3金曜日  
時間:18:30~19:40(全20回)  
(日程は変更することがあります)
- ところ 岡山国際交流センター 4階 図書資料室
- 対象 入門:韓国語を初めて学習する方  
初級:韓国語の文字を覚えている方、入門段階を終えた方  
会話:簡単な文法を覚えて自分の感情などが話せる方
- 受講料 8,000円(協会会員)、  
10,000円(会員以外)(全20回、テキスト代別)
- 定員 各15名(要申込み) ●申込み 企画情報課

## インドネシア語講座

インドネシア語は世界で最もやさしい言語の一つと言われてます。無料体験が1回できますので気軽に挑戦してください。

- と き 初級:土曜日 13:00~14:45  
中級:日曜日 13:00~14:45
- ところ 岡山国際交流センター 6階 会議室(初級)  
4階 図書資料室(中級)
- 講師 県内在住インドネシア出身留学生
- 受講料 15,000円(1年間、テキスト代別)
- 定員 初級 12名、中級 16名
- 共催 岡山インドネシア友好協会
- 申込み 岡山インドネシア友好協会 岡田氏  
TEL:0863-31-4510

## 中国語講座

各クラス無料で1回ずつ体験できますので、自分に合ったクラスを選べます。

- と き 土曜日 10:00~11:30(上級A)  
土曜日 17:40~19:10(入門)  
土曜日 19:20~20:50(初級)  
日曜日 10:00~11:30(上級B)  
日曜日 17:00~18:30(中級)  
\*上級A,Bのレベルは同じです。
- ところ 岡山国際交流センター 6階 会議室(上級Aのみ)  
4階 図書資料室
- 講師 県内在住中国出身留学生
- 受講料 高校生以下 13,000円、協会会員 15,000円  
会員以外 18,000円(6か月間、テキスト代別)
- 定員 上級A 12名、その他 16名
- 共催 岡山県華僑華人総会
- 申込み 岡山県華僑華人総会事務局  
TEL: 086-201-1076(月~金10:00~17:00)

## 会報誌アンケートのお願い 今後の参考にさせていただくため、ご協力をお願いします。

### 特別展「高木聖鶴展」(県立美術館開催)チケットを5名様にプレゼント!

令和4年4月10日(日)までにアンケートにご協力いただいた会員の中から抽選で5名の方に、岡山県立美術館で開催される特別展「生誕100年記念高木聖鶴展」(会期:令和4年6月3日(金)~7月3日(日))のチケット2名分をお送りします。発表は発送をもって代えさせていただきます。



### 岡山県立美術館より 特別展 生誕100年記念 高木聖鶴展

高木聖鶴(たかき せいかく/本名:郁太)は大正12(1923)年総社市に生まれ、終戦後、「仕事以外に生涯を通じて学べるものを」と書を選び、書家の内田鶴雲に師事。日本や中国の古筆を研究し、徹底的に臨書研鑽することで優美さと鋭さを兼ね備えた独自の書風を打ち立てました。平成29(2017)年93歳で没するまで50年以上の長きにわたり、自身の書作に励むとともに日展審査員、朝陽書道会会長、日本書芸院理事等の要職を歴任、平成25(2013)年度には岡山県内在住者として初の文化勲章を受章するなど本県のみならず、日本の書壇の発展に多大な功績を残しました。本展は、高木の生誕100年を記念し開催するもので、初期から最晩年まで約100点の書作を一望するとともに、書家聖鶴の心技を育んだ愛蔵の古筆や文房四宝を展覧します。

## 会員募集

一般財団法人岡山県国際交流協会では会員を募集しています。

- ☆会員の特典
  - 会報誌「おかやま国際交流」による国際交流情報の提供(年4回)
  - メルマガジンの配信(月1回)
  - 協会主催事業への参加費割引(団体会員は1団体2名までを割引)
  - 入会時に記念品をプレゼント

- ☆年会費
  - 個人会員: 2,000円 団体会員: 10,000円
  - 賛助会員: 30,000円

☆申込み・問合せ 総務課まで  
TEL:086-256-2000 ※9:00~17:30(月~土曜日)  
E-mail: kokusai@opief.or.jp

最新情報は、当協会のホームページやFacebook、Twitterで随時お知らせします。



問合せ

一般財団法人 岡山県国際交流協会  
企画情報課 企画情報班  
☎086-256-2914 (月~土 9:00~17:00)  
総務課 ☎086-256-2000 (月~土 9:00~17:30)  
会議室等の予約 受付管理班 ☎086-256-2905 (9:00~18:00)  
[休館日]12月29日~1月3日及び臨時休館日(ただし日曜日は貸室業務以外休み)

編集・発行  
〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1  
岡山国際交流センター内  
一般財団法人 岡山県国際交流協会  
☎086-256-2000(月~土 9:00~17:30)  
☎086-256-2226  
ホームページ: <http://www.opief.or.jp>  
Facebook: <https://www.facebook.com/coolopief/>  
Twitter: [https://twitter.com/opief\\_okayama](https://twitter.com/opief_okayama)  
E-mail: kokusai@opief.or.jp